

菜の花苑だより

令和3年度
第2号
(R3.11.10)

ご家族様には如何お過ごしでしょうか。
新型コロナウイルスの猛威も少し落ち着きを見せ始めてはありますが、施設では感染者を出さないよう引き続き予防に努めている処です。

この様な状況のため、本年も夏祭りや敬老祝賀式など多くの行事にご家族様をお呼び出来ず、大変心苦しく感じております。

幸いご利用者様方はお変わりなく過ごされ、各種行事の際にも職員とともに大変楽しまれております。

これまでの諸行事の様子をお知らせしますのび、ご覧ください。

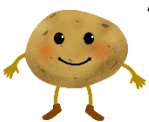
胸部レントゲン撮影(七月二十一日)

リフト車対応のレントゲン車による、ご利用者様の胸部X線撮影を行いました。



じゃがいも掘り(七月三十日)

施設の直ぐ裏の畑でジャガイモ掘りをおこないました。ご利用者様が見守る中で職員がジャガイモを掘り集めました。収穫したジャガイモはおやつに「しょう煮いも」にしていただきました。



夏祭りの(七月二十九日)

今年の夏祭りは、感染症対策の為、各エリアに分かれ、一堂に集まらずに入れ替わりながら食堂での開催となりました。ギター伴奏に合わせて「ふるさと」「リンゴの唄」を皆で歌った後、盆踊りを楽しみました。歌いながら涙を流される方、太鼓を叩く役を立候補される方。普段あまり声を出さない方の大きな歌声。順番で叩く太鼓も皆さん上手に叩いて、日常では見られない一面に新しい発見が沢山です。昨年できなかつた花火も、今年は施設の中庭で行い、歓声も上がっていました。来年こそは外で行えることを願っています。



野沢温泉中学校からの贈り物

八月二十七日、野沢温泉中学校の生徒さんから、鉢植えのお花をいただきました。とてもかわいいお花でご利用者様も癒されました。

また、翌日、二十八日には子供たちと保護者の方々が竹の子狩りで採った竹の子を缶詰にしたネマガリダケの缶詰をいただきました。皆様の温かな思いの贈り物に感謝です。ありがとうございました。



鉢植えのお花



竹の子の缶詰

敬老祝賀式（九月十三日）

長寿の皆様をお祝いする敬老祝賀式は、コロナ感染の影響を考慮し、来賓者及びご家族様の招待は行いませんでしたが、今年は野沢温泉村副村長様にご出席いただき執り行いました。

内閣総理大臣及び長野県知事より百寿のお祝い状とお祝い品、野沢温泉村社協から白寿と米寿のお祝品を副村長様から祝寿者に手渡されました。

お祝いの祝寿者は百歳（百寿）一名、九十九歳（白寿）二名、八十八歳（米寿）五名でした。

皆様、どうぞこれからも健康で長生きしてください。



丸山副村長様による御長寿の皆様へのお祝いのあいさつ

お祝いに記念品の授与



さつまいも掘り（十月四日）

春に植えたさつまい。今年は何のくらい大きく育ったか。

穏やかな秋の午後、さつまいの収穫を見ていただきました。昨年より大きな芋で、見るだけでも嬉しいという笑顔が見られました。さつまいを手に取り、「さつ、どうするっ。」焼き芋にして皆で食べたいと思います。



秋の避難訓練（十月十三日）

施設内で火災が発生した事を想定して、初期消火、消防署への通報、ご利用者様を速やかに安全に避難誘導ができるよう訓練を実施しました。



避難誘導訓練

稲刈り（十月十四日）

少し遅い稲刈りでしたが、昔を思い出して稲を刈っていただきました。季節はもうすぐ冬に向かっていると感じた一日でした。刈った稲は、ハゼ掛けしています。

中庭で育てた稲



動物ふれあい訪問（十月十六日）

今年二回目の動物ふれあい訪問がありました。三匹の犬たちが順番にご利用者様を回ってくれ、お手をしたり、頭をなでたりして笑顔あふれるふれあいとなりました。犬は苦手というご利用者様も犬にふれたり、帰り際には手を振ってさよならしたりと、短い時間でしたが楽しく心あたたまる時間を過ごしました。



令和二年度 高齢者福祉施設
利用者作品展 会長賞受賞

毎年、ご利用者の生きがいを高めるために、長野県高齢者福祉事業協会が主催する作品展に今年も出品しました。応募作品四十九作品の中から県知事賞五作品、会長賞十作品が選ばれ、菜の花苑の作品が昨年に引き続き、会長賞に受賞されました。

出展作品「お菓子の家としあわせ地蔵」は、お菓子の箱やパッケージを使い、段ボールに張り付けたり、色を塗り作りました。お菓子の家とお地蔵さんを見るだけで笑顔になる。楽しい気持ちになる作品です。



参加ご利用者様9名で作りました

野沢温泉村婦人会ボランティア活動

十月六日、村内の婦人会の皆さまから、今年二回目となる施設の外周りの窓ガラスとクモの巣払いの清掃を行っていただきました。きれいになった窓ガラスは、居室から外を眺めるととても気持ちが良いです。ありがとうございました。



高橋まゆみ作品写真パネルを展示

高橋まゆみ人形館では、医療機関、社会福祉施設等を対象に作品パネルの無料貸出しを行っており、九月から一カ月間写真パネルをお借りして、菜の花苑の廊下に展示しました。昔懐かしい身近な風景に、ご利用者様同士が作品を前に会話が生まれ、興味深く見ておられ普段何気ない廊下も、鮮やかで明るい雰囲気となりました。



ほっこりする風景に足を止めて鑑賞

じれからの行事予定

十一月

- 四日 書道クラブ
- 十二日 ふれあい喫茶
- 十七日 誕生会
- 二十二日 お店の日

十二月

- 三日 書道クラブ
- 六日 理髪
- 七日 生け花クラブ
- 九日 餅つき
- 十五日 誕生会
- 十七日 クリスマス喫茶

一月

- 三日 だるまの目入れ
- 七日 ものひろ

- 十二日 誕生会
- 十三日 書道クラブ
- 十四日 喫茶
- 二十八日 お店の日

お知らせ

医務室より

里の木々も赤や黄色に色づいてきました。また冬がくるんですね。



冬と言えばインフルエンザ。

そろそろインフルエンザワクチンを打つ頃になりました。菜の花苑では十一月中旬よりご利用者様のワクチン注射を始めます。職員一同、ご利用者の健康管理をさせていただきます。暖かい春が来るのを楽しみにこの冬を乗り越えたいと思います。ご家族の皆様も風邪をひかぬよう元気で過ごしてください。

利用料等引き落としについて

利用料等につきましては毎月二十日、医療費と薬代、隔月の理髪代につきましては、十五日に引き落としをさせていただいておりますので、期日までに口座残金の確認をお願いいたします。

面会制限のお願い

十月に入ってから全国的にコロナ新規感染者が減少傾向にありますが、政府の第六波への警戒の中で、今しばらく面会制限を継続し、窓越し(ガラス越し)面会での対応とさせていただきますのでご理解をお願い致します。

編集後記

周りの山々もすっかり秋めいて、お菜洗いの声が聞こえ冬がすぐそこまで来ているようです。

コロナやインフルエンザが流行せず穏やかに過ごせますよう皆様ご自愛ください。

(生活相談員)